

ひ お ま

2011. 11

vol.79

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

主な記事

特集：妙円寺詣り	2
各地域運動会	4
行政インフォメーション	6
うたごよみ	11
まちの話題	12
市民の広場	18



妙円寺詣り

市の一大イベントである妙円寺詣り。

武者行列、ステージ発表、行事大会などさまざまな催し物が市内各地で行われました。

大盛況のうちに幕を閉じた妙円寺詣りの歴史を少しのぞいてみました。

受け継がれる魂 時を経て今よみがえる

☆妙円寺詣りの始まり

鹿児島から徳重神社まで約二十里を歩く妙円寺詣り。その始まりは、鹿児島城下の武士たちが、関ヶ原の戦い前夜にあたる旧暦九月十四日に、鹿児島・伊集院間往復四十里を甲冑に身を固め、島津義弘公の菩提寺である妙円寺を参拝したことに始まりました。

それでは、妙円寺詣りのきっかけになった関ヶ原の戦いではどのようなことがあったのでしょうか。

☆密接にかかわる関ヶ原の戦い

安土桃山時代の慶長五年九月十五日（西暦一六〇〇年十月二十一日）、天下分け目の合戦と言われる「関ヶ原の戦い」がありました。

西軍として参戦することになった、島津第十七代大守島津

義弘公。東軍と内通していた西軍の武将の静観にくわえ、小早川隊の裏切りもあり、正午過ぎには東軍の勝利が決定的になりました。西軍の敗走が始まり、島津隊も東軍に囲まれ、窮地に立たされました。ここにおいて有名な島津の敵中突破退却戦「島津の退き口」が行われました。

正面に布陣していた福島隊中央に突撃を開始。福島隊をはじめ東軍武将の迎撃を突破し、徳川家康本陣をかすめるように通過。東軍の激しい追撃で数多くの兵を失いながらも撤退に成功しました。養老および鈴鹿山脈の險路を越え、堺の港から無事故郷薩摩に帰ることができたと伝えられています。

この武勇をしのび、現在まで参拝は引き継がれています。

☆現在の妙円寺詣り

現在は、毎年十月の第四土・日曜日の二日間にわたって開催されています（空手道競技は第三日曜日）。「妙円寺詣り」に合わせ、「妙円寺詣り行事大会」も行われ、毎年県内外から多くの来場があります。

徳重神社では、伝統を受け継ぐ武者行列や一般参拝者によるウォークラリーにフェスタステージでの催しなどの披露。伊集院総合体育館をはじめ各地では、剣道や柔道など競技大会も行われています。特にフェスタでは二日間でたくさんイベントが行われ、観客を魅了しました。（当日の様子は次頁参照）
受け継がれてきた伝統「妙円寺詣り」。それはいにしえからつながれてきた人と人との絆を強く感じることできる特別な日なのかもしれません。



C 伊集院総合体育館
空手道競技や剣道競技が開催。その他各地で多くの競技が開かれました。



B 徳重神社
武者行列や神社を目指してウォークラリーなどが行われました。



A フェスタステージ(徳重神社内)
2日間にわたり、太鼓踊りをはじめ、さまざまな催しが行われました。

C ①精神集中! ②気迫の銃剣道
③協力したゲートボール

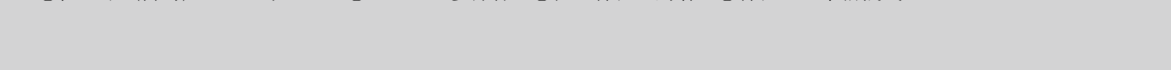


A ①松元裕樹歌手と感激の握手 ②みんなで一緒に妙円寺詣りの歌唄唱大会
③信頼でつなく伊集院高校書道パフォーマンス
④あづま保育園児一生懸命叩きました ⑤大迫力の徳重大バラ太鼓 ⑥赴きある夜のステージ ⑦~⑩1人1人が主役



④練習の成果を発揮 ⑤一瞬の勝負の世界
⑥すべての取組みが大接戦
⑦一弓入魂

B ①魂を受け継ぐ武者行列 ②松明の明かりに照らされて ③元気にウォークリー ④大盛況の物産館 ⑤ほっと一息休憩所
⑥佐土原(宮崎)からようこそ ⑦かわいい参拝客 ⑧徳重神社に到着 ⑨神社にて奉納儀式



日置市スポーツの秋 地域運動会開催！

10月9日、各地域で運動会が開催されました。素晴らしい秋晴れになり、参加者たちは、心地よい汗を流していました。各地域の様子と順位を紹介します。



ふるさと学園からも大勢参加

最終の地区対抗リレー、今スタート

大人も一生懸命です

会場を盛り上げた学生会応援団

地区対抗戦
鶴丸地区が優勝旗奪還！

第七回東市来地域運動会が、東市来総合運動公園で開催されました。

地区対抗は、鶴丸地区が昨年度優勝の上市来地区を破り優勝。自治会対抗は、荻自治会が二年ぶりに優勝を勝ち取りました。

例年、趣向を凝らした応援を披露する各地区学生会が、今年も大いに大会を沸かせました。

東市来

自治会対抗の部

順位	地域
優勝	荻
2位	城之町
3位	美山
4位	古市
5位	川北

地区対抗の部

順位	地域
優勝	鶴丸
2位	上市来
3位	湯田
4位	美山
5位	伊作田

自治会対抗の部

順位	地域
優勝	草原
2位	南区
2位	日新
4位	山田
5位	中区

地域体協の部

順位	体協
優勝	吉利
2位	扇尾
3位	住吉
4位	川東
5位	川西
6位	日新

日吉



激走！三輪車レース



地域で協力して玉入れ



心を合わせてデカパン競争



手をいっぱい伸ばして輸入れ

青空のもと、第四十二回日吉地域体育祭が、日吉運動公園グラウンドで行われました。

地域体協戦では、リレーや綱引き。自治会対抗では、輸入れ競争やひよしケイリンなど、白熱した競技が繰り広げられました。

また、住吉体協、川東体協の応援合戦が花を添え、大いに盛り上がりました。

吉利体協九連覇！
自治会対抗は草原優勝！

☆スポーツ優秀選手
○東市来地域
中村 俊幸 サーフイン
五反田 遥 柔道
田代 達也 剣道
宮永 梢汰 水泳

☆日置地区体育協会功労者
四元 碩朗 東市来地域体協
松尾 満 東市来地域体協
立和名徳文 東市来地域体協
森 康夫 伊集院地域体協
久保 啓昭 伊集院地域体協
重留 健朗 伊集院地域体協
南 和美 伊集院地域体協
榎場 碩郎 日吉地域体協
妙見 義弘 日吉地域体協
田麥 雅之 日吉地域体協

☆鹿児島県体育協会功労者
(氏名) (競技種目など)
霧園 秋男 車協シニアシニ協
面尾スマ子 伊集院バレーボール協
宇田 榮 日置地区陸上競技協会
上原 俊一 吉利校区体協相撲

スポーツ優秀選手や体育振興に功績のあった個人、団体の表彰が行われました。表彰者は次のとおりです。(敬称略)

☆スポーツ優秀選手

○伊集院地域

- 中田 嘉直 サーフイン
- 川野 豪 軟式野球
- 宮下 貴顕 水泳
- 鈴木 雪乃 水泳
- 篠原 義樹 ボクシング
- 久保 光生 ボクシング
- 山下 省吾 陸上
- 田之頭 貴臣 陸上
- 南 翔鳳 陸上
- 野崎 健人 陸上
- 吉永 竜聖 陸上
- 野村 峻哉 陸上
- 西 千夏 全空連空手道
- 小正 佳奈 卓球

○日吉地域

- 成田 拓馬 サーフイン
- 岡村 玲希 軟式野球
- 大栗 隆晟 軟式野球
- 白石 信彰 新体操
- 西留 一輝 水泳
- 大西 弘城 水泳
- 森永裕希乃 バレーボール

○吹上地域(全国大会出場)

- 中野 花菜 ソフトボール
- 榊 陽斗 ゲートボール
- 榊 麗奈 ゲートボール
- 榊 愛莉 ゲートボール
- 榊 海星 ゲートボール
- 倉園 翼 レスリング
- 池田 拓介 ソフトテニス
- 牧野 勇 水泳

圧倒的な強さで

花田地区が三連覇

吹上地域では、地域運動
会が隔年で開催されます。
隔年ということで、各地区
では練習会が行われるな
ど、気合が入ります。

競技が始まると、採点種
目に関係なく、各地区のテ
ントから声援が飛びます。
終盤は、花田地区が練習
量と実力を見せつけ圧倒的
な点差で優勝旗を勝ち取り
ました。

地区別対抗

順位	地域	順位	地域
6位	平鹿倉	優勝	花田
7位	吹上	2位	和田
8位	藤元	3位	野首
9位	伊作南	4位	永吉
10位	伊作北	5位	坊野

吹上



保育園児もリズムよく

元気一杯、選手宣誓

このムカデ…早っ!!

入れー!!!!

伊集院

総合の部

順位	地域
優勝	飯牟礼
2位	郡
3位	妙円寺西
4位	妙円寺東
5位	土橋

リレーの部

順位	地域
優勝	妙円寺東
2位	妙円寺西
3位	土橋

団体の部

順位	地域
優勝	飯牟礼
2位	郡
3位	妙円寺西



元気いっぱい走りました

郡、妙円寺勢を抑えて

飯牟礼が総合優勝!



地域の期待を背負ったリレー

青空に響く選手宣誓

伊集院地域運動会は、伊
集院総合運動公園で行われ
ました。
開成式で伊集院中学校二
年生東幸太郎君が元気いっ
ぱいの選手宣誓し、競技が
スタート。各地域から大勢
の地域住民が参加し、多種
多様な種目に一丸となって
挑みました。総合の部では
飯牟礼が見事優勝を勝ち取
りました。

- ☆社会体育功労者
- 東市来地域
- 四元 碩朗 ソフトテニス
- 松尾 満 相撲
- 赤崎 弘幸 伊作田地区体育部
- 藤田 久二 鶴丸地区体育部
- 山元 登 湯田地区体育部
- 重水 孝一 上市来地区体育部
- 東 浩史 サッカー
- 伊集院地域
- 弓場 稔 ゲートボール
- 福元 保 弓道
- 中條 義公 卓球
- 野村 正道 ソフトテニス
- 四郎園修一 バドミントン
- 入佐 好彦 バレーボール
- 前村 和也 バレーボール
- 日吉地域
- 櫛元 義盛 川西体協
- 井尻 秀一 住吉体協
- 新宅 礼子 住吉体協
- 立宅 辰男 吉利体協
- 下田平益美 扇尾体協
- ☆社会体育優良団体
- 鹿児島城西高等学校 卓球部
- 鹿児島城西高等学校 ボクシング部
- 鹿児島城西高等学校 空手道部
- 伊集院剣心館

先生に聞きました!

子どもたちの体力向上、市内小学校の交流を目的に行っています。できるだけ多くの児童に活躍の場を与えられたらと思っています。

陸上記録会を通してスポーツに親しみ、その子に応じた生涯スポーツを見つけるきっかけになって欲しいです。

陸上記録会 責任者



鶴丸小学校
谷口 功 先生



赤文字=大会新記録

種目	1位		2位		3位	
100m走	5年男子	伊集院小 佐久間恭吾 14秒98	伊作田小 宮尾 委熙 15秒03	妙円寺小 牧枝 和志 15秒06		
	5年女子	湯田小 岡村 優那 15秒52	日置小 赤間優里奈 15秒56	伊集院小 中尾 柚月 15秒94		
	6年男子	飯牟礼小 輝 祐治 13秒95	鶴丸小 萩原 雅貴 14秒11	妙円寺小 岩城 元 14秒14		
	6年女子	妙円寺小 上梶 紗世 14秒29	妙円寺小 内田 晴菜 15秒26	伊作小 正留 愛 15秒27		
ハイドル走	6年男子	妙円寺小 岩城 元 10秒44	湯田小 濱崎 和也 10秒81	鶴丸小 宮永 梢太 10秒87		
	6年女子	伊集院小 海江田実結 10秒96	妙円寺小 川畑 香織 11秒06	飯牟礼小 池田 菜月 11秒28		
800m走	5年男子	妙円寺小 牧枝 和志 2分42秒79	伊作小 山野 海斗 2分45秒91	伊集院小 永里 航平 2分50秒41		
	5年女子	湯田小 久保 那奈 2分46秒58	妙円寺小 富沢 藍那 2分57秒53	花田小 有馬 朱香 2分58秒00		
	6年男子	妙円寺小 山口 賢助 2分38秒26	伊作小 山野 希瑠 2分38秒61	妙円寺小 當山 雄大 2分38秒62		
	6年女子	花田小 岡元 秀佳 2分44秒11	湯田小 宮前穂乃花 2分49秒58	湯田小 比良 有沙 2分52秒18		
走り幅跳び	5年男子	伊作田小 宮尾 委熙 366cm	伊集院北小 福永龍之介 364cm	伊集院小 上 健士郎 355cm		
	5年女子	日置小 赤間優里奈 390cm	伊作田小 谷口 鈴音 347cm	飯牟礼小 伊地知那月 346cm		
	6年男子	鶴丸小 萩原 雅貴 405cm	伊集院小 山内 慎 386cm	妙円寺小 石嶺 昂汰 381cm		
	6年女子	妙円寺小 上梶 紗世 352cm	永吉小 上水流智保 351cm	伊集院北小 後山登喜美 342cm		
走り高跳び	5年男子	伊作小 山下 友哉 124cm	伊作小 川之上航太 118cm	上市来小 久保 健人 115cm		
	5年女子	妙円寺小 南 咲良 116cm	湯田小 下池 優佳 110cm	妙円寺小 小原 春華 105cm		
	6年男子	湯田小 濱崎 和也 131cm	妙円寺小 當山 雄大 125cm			
	6年女子	飯牟礼小 井手上華鈴 120cm	伊集院小 森山 勇希 125cm			
400mリレー	5年男子	伊作小 1分00秒06	伊集院小 1分00秒73	妙円寺小 1分01秒07		
	5年女子	湯田小 1分03秒67	妙円寺小 1分04秒94	伊作小 1分05秒10		
	6年男子	伊集院小 57秒51	鶴丸小 58秒81			
	6年女子	妙円寺小 59秒68	妙円寺小 58秒81	伊集院小 1分01秒01	伊作小 1分02秒40	



日置市小学校陸上記録会

十月十九日、第六回日置市小学校陸上記録会が伊集院総合運動会で開催されました。平日にもかかわらず多くの観客に見守られ、子どもたちは、日ごろの練習の成果を発揮しました。



WINNER'S INTERVIEW

小学校で朝、昼休み、放課後と陸上記録会に向けて練習してきたので、今回このような良い結果を残すことができました。本当にうれしいです。

来年から中学生になります。が、中学生になっても陸上部に入り、陸上を続けていきたいと思っています。



妙円寺小学校 6年
上梶 紗世 さん

20年ぶりに新記録更新できて本当にうれしいです。小学1年生の頃から週2回陸上の練習をしてきました。練習の成果を出すことができました。

日吉中には陸上部がないので今後は分かりませんが、まずは6年生まで続けていきたいと思っています。

5年女子走り幅跳び1位



日置小学校 5年
赤間優里奈 さん

通信指令台が 新しくなりました



市消防本部では、平成10年度から使用してきた通信指令台を今年10月に更新しました。現在の119番通報は、携帯電話からの通報が全体の30%を占めています。今後さらに携帯電話からの通報が増加する傾向にあります。

119番通報時、少しでも早く災害場所を確認し、迅速に対応できるよう最新の機器に更新しました。

新機能 位置情報システム

- (1) 携帯電話、IP電話およびNTT固定電話から119番通報を受信した場合、通報者の発信地に関する情報が自動的に消防本部指令室の情報指令装置に通知され、電子地図上に表示されるシステムです。
- (2) GPS機能付携帯電話の場合、誤差の少ない範囲で通報者の場所を特定することができます。GPS機能の無い携帯電話およびスマートフォンは、特定できる場所の範囲が広がるため、従来通り、聞き取りにより出場場所を特定します。(☆GPSとは、人工衛星を利用して、自分がどこにいるかを正確に割り出すシステム)



更新された通信機器(左)と通信指令台(右)

今回更新した通信指令装置により、各地域の防災無線と災害状況等の自動案内装置が、音声合成(自動放送)になります。

119番通報を確実に受信することができるこのシステムで、地域住民の安心・安全の向上に努めていきます。

通信指令室担当 柿内司令補に聞きました!! 119番通報する時伝えてほしい5つのこと



- その1 まず深呼吸を。「落ち着いて」「正しく」情報を伝えてください。
- その2 「火事」であるのか「救急」であるのか伝えてください。
- その3 火事の場合は何が燃えているのか、救急の場合はどこの具合が悪いのか伝えてください。
- その4 場所と住所と世帯主、名前を伝えてください。近くに目標物があれば教えてください。
- その5 通報者である自分の名前と自宅または携帯電話の番号を伝えてください。

☆パニックにならないことが大切です。私たちが電話口でフォローしますので正確な情報をお願いします。

来年度は固定資産税の評価替えの年です！

固定資産税と一口に言われてもどんな税金がよく分からない。
そんな疑問を解決するために、評価方法を含めてご説明します。



固定資産税って、どんな税金ですか？



固定資産税は、毎年1月1日（賦課期日＝課税要件が確定する日）現在で、土地・家屋・償却資産を所有している人に納めてもらう税金のことです。

税額は、固定資産の評価額をもとに3年に1度見直しが行われて算出されています。この見直しを評価替えといい、来年、平成24年度に行われます。



どうやって評価を行っていますか？



それぞれの評価方法（土地・家屋・償却資産）について説明します。

1 土地

土地の評価は、総務大臣が決めた「固定資産評価基準」によって、地目別に定められた評価方法で評価されます。

そして宅地の評価は、商業地や住宅地などの利用状況に応じた下記の2つの方法に分けて評価されます。

①「路線価方式」・・・市街化の進んだ地域 ②「標準地比準方式」・・・路線価方式以外の地域
宅地の評価額は、算定された路線価を基に、それぞれの宅地の状況（奥行・間口・形状など）に応じて求められます。

2 家屋

家屋の評価は、再建築価格を基準に評価されます。再建築費というのは、評価する時点で持っている家と同じものを、同じ場所にもう1回新しく建てる場合に必要になってくる建築費のことです。この再建築費に、家を建てた時からの経過年数によって生じる損耗の状況を調べて減点補正などをして評価されます。

3 償却資産

償却資産は、土地と家屋以外で事業のために使える資産のことです。評価替えに関係なく毎年申告していただきます。申告をもとに毎年評価して、価格が決定されます。



税金を払い忘れたらどうなりますか？



納税は、日本国憲法で国民の義務に定められています。支払いを忘れたり、しなかったりすると大変なことになります。ひどくなると次のページのような訴訟になってしまう可能性もあります。市では払い忘れのないように、口座振替納税をお勧めしています。そのほか固定資産税でご質問があれば、お問い合わせ先までどうぞお尋ねください。

【お問い合わせ先】本庁税務課固定資産税係 TEL273-2111

各支所地域振興課市民税係（東市来支所 274-2111、日吉支所 292-2111、吹上支所 296-2111）

**市税は便利で安全・確実な
口座振替納税がお勧めです。**

手続きは、口座振替を希望される金融機関の窓口で！

（取扱金融機関：日置市内）

- * 鹿児島銀行 * 南日本銀行 * 鹿児島信用金庫
- * 鹿児島相互信用金庫 * さつま日置農業協同組合
- * ゆうちょ銀行 * 鹿児島信用漁業連合会江口支店

滞納対策を強化

市営住宅

STOP 滞納!

22年度収納率98.92%「住宅滞納ゼロ作戦」継続中

市営住宅収納率上昇

市営住宅の使用料（家賃）の収納率が上昇しています。

使用料は2億1,718万円で、収納額は2億1,483万円、収納率は平成22年度 98.92%で、平成21年度より **1.49ポイント** 上昇しました。

この数値は県下18市の中でも3番目に高い数値であり、支払いが滞った際に早めの対応を取っていることが結果に結びついています。

過去の累積未収金額も平成22年度は2,159万円で、平成21年度の2,478万円から **319万円の減少** となっています。

訴訟始まる・・・

市営住宅の滞納者に対して度重なる催告や保証人への通知等をしたにもかかわらず納付がない場合、特別滞納整理課において裁判所での即決和解や調停を行い、滞納の解消に取り組んでいます。

これまでに簡易裁判所で行った件数は**即決和解 19件 調停 1件 支払督促 1件**です。

今後は和解や調停にも応じない滞納者には、**明渡**の訴訟を行い強制的な退去や一括納付を要求することになります。

和解例：「滞納額50万円を毎月3万円、併せて、今後住む間の毎月の家賃2万5千円を納付期限内に支払う。もし、期限までに支払わない場合は、住宅を明渡し、一括して未納額を支払う」と裁判所裁判官の前で和解調書を作成。

和解調書は確定判決と同じ効力がありますので、守らない場合は、直ちに住宅を明け渡すこととなります。



「滞納整理強化月間」

— 平成23年12月1日～12月28日 —

市では、市税、国民健康保険税、介護保険料、各種使用料、手数料およびその他の収入の自主納付の促進と実効ある滞納整理を図るため、12月を「滞納整理強化月間」と定め、全庁一斉に滞納整理に取り組みます。

◆事情のある方は◆ **納税・納付相談にお越しく下さい。**

病気や失業・事業の経営不振など、やむを得ない理由で一時的に納期限内に納付することが困難な方については、納付相談を行っています。

生活状況や収入などをお尋ねしますので、状況が分かるものをお持ちください。

【お問い合わせ先】

本庁 特別滞納整理課 TEL 273-2111 (内線 1170・1171)



温もりあふれる 共生・協働の地域づくり 27

自治会内外の連携と 協働の取り組み

身近な地域活性化は 住む人の笑顔から！



男の手料理も振る舞われた彼岸花まつり



過疎化。高齢化。そして人口減少社会……。私たちの地域も、いやなくその渦の中に。
そんな現状を、「地域の連携や知恵で変えていきたい」と、市内各地でさまざまな取り組みが行われています。
市では「協働の地域づくり事業助成金」を交付し、地域づくりのモデルとなる取り組みを支援しています。
今回は、伊集院地域四郎園自治会の取り組みをご紹介します。

「自治会員の『ごころ』と『ちから』を一つにして、景観・美風を維持発展させたい」。四郎園自治会ではこんな思いで平成21年、「景観美化部」を専門部として設置しました。

同自治会は「Rや県道、さらには高速道路に沿うように、東西に田園風景がのんびりと延びています。下谷口川沿いの農道は、近隣自治会も含めた散策道にもなっていました。

「自治会の生活基盤を少し模様替えしたら、笑顔の絶えない集落ができるのでは」。模様替えの第一歩は彼岸花の植栽。気負いのない、しかし長期に及ぶであろう取り組みが始まりました。延長数キロに及ぶあぜに今も「丹念に植え続けている」。

初秋の花見に続々と

3年目の今年、赤、黄、白の彼岸花が地域を彩るまでになりました。「何回か球根を盗掘された」こともありましたが、「彼岸花の里づくり」は着実に進んでいます。

自治会では9月23日、「第一回彼岸花まつり」を開きました。川沿いの空き地にしつらえた3基のかまどでは、朝から男性が湯を沸かしたり、サツマ芋をふ

かしたり。「かねてはしないんだけど」と言いながら、笑顔で汗をぬぐいます。

やがて、公民館での仕込みを終えた女性が具を運び込み調理開始。「高血圧用の味付け」「煮込みすぎだ」と大笑いで吟味を重ねるうちに、自治会の内外から大勢の人が集まってきました。

「まつり」とはいえ、汁やおにぎりが振る舞われるだけ。しかし参加者は、そのもてなしとかけがえのない風景に満足気。「昔はこうして田んぼでお茶を飲んだもの」と孫に語りかける

光景もありました。四郎園は60世帯ほどの小さな自治会。「できる人ができることをする」ことから取り組んでいます。「彼岸花を見るには9月初旬にあぜの除草が必要」。そこには自治会内外の耕作者の協力も不可欠です。

この事業には近隣の自治会も関心を示し、今後、広域な展開も期待されています。市では協働の地域づくり事業助成金で、この取り組みを支援しています。

日置市協働の地域づくり事業助成 事業団体を募集しています

市では、市民自らが地域資源や人材を活かして取り組む、協働に役立つ公益性の高い事業に対し、その経費の一部を助成します。

対象事業：地域活性化のイベント
世代間・地域間交流
地場産品の活用開発
地域人材の養成 など
*既存の事業は除きます。

対象者：規約を持つ5人以上の団体で責任者が明確で、継続的に活動できること

助成金額：補助率3/4以内
(助成限度10万円)

審査基準：公益性、モデル性、実現性、発展性、継続性など

詳しくは、地域づくり課へお問い合わせください。(273-2111 内線1272)

うたたよみ

日置市文化協会

短歌・俳句・さつま狂句

(氏名敬称略)

短歌

日吉短歌会

四捨五入すればもうすぐ百となる迷惑か
けてめぐり来る秋

阿多 貞子

若き日の「迷える羊」そのままに六十路
の今も荒野におりし

池上 久代

亡き人は夕暮れ闇に迷うと聞き心をこめ
て念仏唱う

二石千代子

伊集院短歌講座

管使い微分積分熱く説く先生だけが記憶
の底に

上平田志保子

積乱雲もくもくのびて空被うスコール呼
ぶか時折小雨

佐藤 康子

東市来かな短歌会

純白の朝咲きいでしペチュニアに火山花
の降り積む払う術なく

玉利 順子

暮れ残る道にただよふ草いきれ出合ひが
ありて別れのありて

吉田スズ子

運命をきっちり受けて生きてるよ泣いて
笑って妹と二人

中間ミチ子

わが窓に風鈴一つ吊したり風にも好きな
道があるらし

内田よし子

俳句

伊集院俳句会

日の在り処淡く映して水澄めり

種田 隆一

海原に溶けてしまひし大西日

宮野 栄子

苧衣まとふ露座仏昼の虫

若松 一枝

吹上砂丘俳句会

過ぎし日の七夕飾り笹の音

原田 圭子

童心に帰る七夕作りかな

月野ミチ子

坂の上帰り仕度の燕飛ぶ

永田さつき

奴草俳句会(東市来)

亡き妻の写真に見入る夜長かな

赤崎 鉄男

国東の旅に人恋う蜻蛉かな

濱田 彰典

閉枝の銀杏拾う老婆かな

大庭 正道

さつま狂句

コケケ狂句会(東市来)

腰しや曲げつ飽つも来んとか爺がゴルフ

坂元 正義(石落)

近かか友達遠え親類よか世話いなつ

向井野利雄(小田峰)

焼酎飯も用心が大事ち休肝日

迫田 喜一(南天)

土橋狂句会

何もせじ食飲んが嬉し女旅

新山 孝子(つばな)

重つか役き蕪ん葉んよな役手当

永田 久(酒楽)

小老爺がぞろびつ歩れた長げ提灯

尾堂 敏昭(一髪)

吹上さざなみ会

鍋蓋で投げた盃どま女房が捕つ

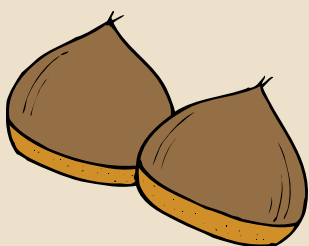
入来院彦六(元彦)

ほげた鍋鉢いしたなあ見事て花

池上 歌子(良子)

割れ蓋い鍋もびた合似つ合た夫婦

松清 奏華(幸子)





華麗な技で魅了した五つ太鼓



抽選券をプレゼント



みんなでエイサー!



音楽隊との夢の共演



一番の盛り上がりをもせた花火



ラムネの早飲み頑張りました



子どもたちに大人気の警察犬

秋のお祭り三昧(前編)

日置市の秋はイベントも盛りだくさん、花火に幻想的などもしびまで。その様子を写真に載せてお送りします。

『日吉秋祭り』

『交通安全コンサート』

十月八日、昼に交通安全コンサート、夜は日吉秋祭りが開催されました。

安全コンサートには警察音楽隊を招き、日吉中学校生徒との共演もありました。また白バイの展示や、警察犬との触れ合いの場も設けられました。

日吉秋祭りでは、ラムネ早飲み競争やお楽しみ抽選会などさまざまな催し物が行われました。最後に約三千発の花火が上がると、会場は今日一番の盛り上がりを見せました。観客は、昼から夜と一日かけて、日吉でのイベントを楽しんでいました。

『山神の響炎』

十月九日、山神の郷公園で開催されました。永吉地区住民らで作る実行委員会(下萩昌隆会長)が主催。昼間はのどかな田園に、約一万本のたいまつが灯り幻想的な風景の中、吹上青松太鼓やバンド演奏など、見物客を魅了しました。

『吹上秋祭り2011』

十月十六日、吹上浜公園で開催されました。温泉旅館組合等で作る実行委員会(池田日道会長)が企画・運営、踊りや伝統芸能などを中心に、多彩なステージと特産市や名店街など売店が来場者を楽しませました。またJAさつま日置吹上支所の農業祭も同日開催されました。



みんなに大人気のミニS L



伊作太鼓踊も披露



幻想的な雰囲気も満喫



陸上自衛隊音楽隊のレベルの高い演奏



火をつけるのも一苦労です



青松太鼓も響き渡ります



多くの関係者が集まった落成式

多くの関係者が集まった落成式。妙円寺団地（伊集院地域）に建設された療育施設「こどもの家」が、十月十五日行われまし

地域に根ざした施設を

こどもの家すくすくしえんせんたー



通知書を受け取る前原くるみ理事長（右）

医療法人誠心会への指定管理者通知書交付式が、十月十二日、市役所で行われました。指定管理に移行する施設は、市診療所と市特別養護老人ホーム青松園です。

民間の力を生かして地域の活性化を

指定管理者通知書交付式



眼下にはきれいな海が広がります

「えぐち家」オープン！ 十月二十九日、江口浜荘跡地に、宿泊・宴会施設「えぐち家」と温泉施設「あつたろう」がオープンしました。

「えぐち家」オープン！

「えぐち家」・「あつたろう」開業



多くの来客でにぎわったすまいるフェスタ

九月二十三日、伊集院総合体育館で第一回すまいるフェスタが行われました。障がいのある子たち、障がいのない人たちが今よりもっと笑顔のあふれる場を作り、交流を深め、障がいを知ってもらおうと、すまいるフェスタ実行委員会が企画。

もっと笑顔があふれる交流の場に

第一回すまいるフェスタ



準優勝旗を持ち帰った城西高校野球部

九州大会出場へ 十月十七日、城西高校野球部が、十月二十三日から開催される、第百二十九回九州地区高等学校野球大会出場を報告を市長に行いました。同野球部は、今年三月二十一日から行われた、春季鹿児島県高校野球大会で準優勝を飾り、九州大会への出場権を獲得しました。

九州大会出場へ

鹿児島城西高等学校野球部

お米作りの大変さを学びました

吹上地域各小学校稲刈り体験



今田の水田で伊作小の稲刈り

十月は収穫の秋、吹上地域では、各小学校で稲刈り体験が行われました。

花田小と永吉小は、田植えと同様に合同で、永吉ふれあひ会の指導の下行われ、高学年と低学年が協力して作業しました。

和田小では、全校児童と保護者が協力してもち米を収穫。十一月の収穫祭で、地域の高齢者の方たちと餅つきをします。

伊作小では、今田水田保全協



掛け干しに挑戦する花田小と永吉小の児童



コンバインだと早い！（伊作小）



役割分担で作業します（和田小）

議員の説明の後、五・六年生が稲刈りを行いました。六年生は、乗用コンバインの刈り取り体験も行い、機械の便利さと効率性も体感しました。

韓国のお盆は実りの「秋」

韓国体験イベント「秋夕」

九月十七日、韓国文化体験型イベント「秋夕」が、東市来文化交流センターで行われました。韓国のお盆はたくさんのお実が結ぶ秋に行われ、家族が集まってゲームをしたり、伝統のお菓子を作って楽しむ代表的な行事の一つです。

市国際交流員の李 濬 京 さん（リジュンギョン）が中心となり、松の葉と一緒に蒸した団子に似たお菓子「ソンピョン」を作りました。今回の体験イベントのほかに



「ソンピョン」作りに興味津々

も料理講座やキムチ作り講座などを企画しています。興味のある方の参加をお待ちしています。

初めての体験に大興奮！

工事現場見学

九月二十九日、明信寺保育園（日吉地域）の園児が（株）西郷組の協力をいただいて、工事現場見

学や重機体験を行いました。園児たちは、実際に、重機を補助付きで操縦したり、行われている工事について学んだりしました。



重機初体験！

重機などの絵本も寄付され、園児たちは興味津々。体験試乗した園児からは「また乗りたい」という声が聞かれました。

新校舎完成しました

伊集院中学校新校舎完成記念式典

伊集院中学校の改築が完了したことに伴い、十一月四日、新しくなった同中学校屋内運動場で、新校舎完成記念式典が行われました。

伊集院中学校の校舎は、昭和三十六年から四十一年に建築。四十年以上が経過し、老朽化が進んでいました。平成十六年度に行った耐力度調査の結果から改修が必要となり、平成十七年から行われ、平成二十二年度に完成しました。

記念式典には、工事関係者をはじめ、生徒たちも出席し、完成を祝いました。



新しくなった校舎

楽しみながらも、真剣に！

レノヴァ鹿児島バスケットボールキャラバン

十月一日、伊作小学校体育館で、南日本新聞販売所長会の主催によるレノヴァ鹿児島バスケットボールキャラバンが開催されました。

これは、十一月五日と六日に、吹上浜公園体育館で公式戦が行われることになり、地域貢献活動として実現したものです。

今回は、ミニバスケットボールスポーツ少年団を対象に開催し、三十二人が参加。薩摩川内市出身の西



熱戦に包まれ大興奮！

日吉豊年相撲大会



大迫力のぶつかり合い

年代で熱戦が繰り広げられました。

また、健やかな成長を願って「赤ちゃんの土俵入り」も行われ、元氣な泣き声が会場に響きわたると、会場には、笑顔があふれていました。

優勝団体は、次のとおりです。

- ▼ 小学校クラブ対抗 吉利小A
- ▼ 中学校他地域体協 日新A体協A

- ▼ 招待高校団体 樟南高校
- ▼ 一般地域体協 川西体協

十月十六日、日吉豊年相撲大会が日吉運動公園相撲場で開催されました。

小学生から一般まで、幅広い

はだしで歩ける海をいつまでも・・・

はだしのコンサート



会場総立ちとなる盛り上がり

東市来江口浜海浜公園で十月十日、第八回はだしのコンサート in 江口浜が開催されました。

参加者全員で海岸清掃を行い、その際に集めたゴミがコンサートチケットの代わりになります。自然環境を守っていく大切さを伝えようと毎年開催されています。

コンサートでは、さまざまな演奏が行われ、最後は本イベントの発起人でもある杉山清貴氏のユニットDa・BuDS（ダ・バツズ）が「はだしで歩ける海をいつまでも...」をテーマに演奏。会場はこの日一番の盛り上がりを見せました。

伝統の調べ 厳かに響く

妙音十二楽演奏会



演奏は約一時間に渡って行われました

十月十二日、中島常楽院（吹上町田尻）で、鹿児島県無形文化財である「妙音十二楽」が法要され、年に一度しか披露されない厳かな調べに、多くの観客が聞き入りました。

一九九六年、天台宗常楽院第十九代住職宝山検校が、島津忠久に伝い薩摩に來た時に伝えられたものとされています。

法要演奏後には、薩摩琵琶の奉納と宝山検校の墓前供養も行われました。

CM大賞に挑戦

第十回KKBふるさとCM 大賞

鹿児島放送主催の「第十回KKBふるさとCM大賞」に、市から三作品を応募し、十月二十七日に審査会が行われました。

城西高等学校からは、亡くなった恋人のふるさとを訪ねる「またくるね わたしのふるさと」が出品。また市若手職員による「まちづくり研究会」から、市の温泉に注目し、若返り効果を表現した「若返りの湯?」、市の輝いている人を紹介し、元氣な市を知ってもらう「輝く日置市」の二作品を出品しました。

各作品とも年間十本ずつ放映される予定です。



審査会でそれぞれの作品を説明しました

みんなでひろげよう！「元気な市民づくり運動」 社会的入院をしている精神障害者の方を 退院に向けて支援していきましょう



元気な市民づくり運動
イメージキャラクター
梅太郎

精神障害者の社会的入院とは？

精神病で精神科に入院された方が、すでに十分退院できる状態であるにもかかわらず、退院後の受け入れ先やサポートの不足などの理由で、長期入院を余儀なくされた状態を「社会的入院」といいます。社会的入院は、全国で約76,000人、鹿児島県では約1,100人いるといわれています（H18.10調査）



障がいがあっても、安心して住み慣れた地域で本人らしく生活を送ることができなければいけません。これは基本的な人権の問題でもあるのです。

退院を阻害している要因⇒対策 例えば…



本人の退院意欲 「何十年も病院の中だったから退院したら不安」「買い物や料理自信がない」⇒地域に帰るための生活訓練を入院中で行います。

地域の理解 「怖い」「できれば入院してほしい」⇒精神疾患は治療を続けることで次第に落ち着いていきます。年齢とともに症状も穏やかになっていきます。入院時の状況とはまったく異なります。

家族が拒否 「退院してまた悪くなったら地域に迷惑をかけるのでは」⇒面会し入院中の落ち着いた様子を見てみましょう。訪問看護やデイケアなどのサービスも活用すれば安心です。



地域に精神障害者を支える社会資源や、住居や施設などの受け皿となるものが重要です。

16年間長期入院していたKさんが退院できました！（S病院の地域移行支援報告より）

統合失調症による妄想や暴力行為で入院。治療で症状は落ち着いていました。退院にはかなり本人の不安があり家族も理解されなかった中、家族や地域の方を交えた退院に向けた会議や生活訓練など病院スタッフの支援でグループホームの入所と就労支援を受けるようになりました。

会議に参加された民生委員さんの声：「怖い」というイメージがあったが実際あってみるとまったく違った。普通に声を掛けることができた。「精神障害者は怖い」との偏見をなくすためには、精神障害者と直接ふれ合う機会を多く設けるべきでは。



このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。



十月受付分(敬称略)

伊集院地域

(出生児) 馬場 愛梨 (保護者) 哲也 (自治会) 下方限
 宮内 彩和 龍也 妙円寺九区
 久保新 良太 晋太 妙円寺八区
 米田佳 絵音 健裕 郡下
 谷山 玲奈 勝啓 妙円寺一区
 下茂 莉衣 敏侍 妙円寺二区
 山本 悠生 功 麓東
 有元 陸貢 徹 妙円寺一区
 有元 颯良 徹 妙円寺一区
 迫田 康太 亮 猪鹿倉
 野崎 古白 洋平 駅前
 尾堂 悠太 輝彦 妙円寺九区
 尾堂 悠太 輝彦 妙円寺九区
 尾山 展人 真人 妙円寺六区
 森永 健太 顕悟 天神馬場
 西ノ園 侑梨衣 剛 上之馬場
 宮下 利乃 敏信 上土橋
 谷口 瑞生 功 元町
 久保 美月 博文 大田中
 福永 潤介 雄一郎 朝日ヶ丘
 井手 美咲 伸一 妙円寺九区
 名越 怜香 心吾 駅前
 永山 由奈 博之 中福良

東市来地域

吉村 楓花 英樹 徳重東
 坂元 麗美 俊彦 猪鹿倉
 梶原 璃乃 一成 中神殿

日吉地域

(出生児) 新川 莉愛 周二 皆田西
 谷口 陽南 英行 杉之迫
 平地 眺紗 貴博 田之湯
 下茂 鶴紗 古市
 永吉 真奈 卓郎 元湯
 宇田 尊乃 幸一郎 中央

吹上地域

(出生児) 芝 心那 和樹 湯之元
 中間 庭凛 侑 南湯之元
 大塚 拓海 逸雄 西本町
 徳満 悠真 真治 草田原



十月受付分(敬称略)

伊集院地域

(故人) 瀧間 二郎 天神馬場
 徳重 松美 中福良
 下園 政次 朝日ヶ丘
 南 フチ 恋之原
 八牟禮 タキ子 妙円寺五区
 宮下 ミツエ 桑畑
 坂元 安雅 朝日ヶ丘

東市来地域

(故人) 宇田 正則 川北
 迫 ツヤ 田之湯
 松下 ノブ子 城之町
 鈴木 原堤 高山
 有村 照雄 麓下
 片平 勇 上床
 東福 藤氏 田代
 奥 茂 下養母上
 三輪 安夫 麓下
 今田 孝教 下養母下
 田淵 シヅ 高山
 上和田 ノリ 上床
 坂元 サク 中央
 桑木 野トミ 高山
 楮畑 英迪 田之湯
 林 修道 南神之川
 川野 幹雄 美山
 吉田 せつ子 堀内

日吉地域

(故人) 菊川 忠治 諏訪
 迫田 浩太郎 日置麓
 北 一雄 南区

吹上地域

(故人) 丸田 幸男 下草田
 谷村 シヅ 上田尻
 村田 續 永吉中央
 上野 勝巳 入来浜
 池田 サチエ 平鹿倉
 福永 澄男 東宮内
 戸越 國吉 中田尻
 内田 忠男 小野浜
 迫田 清 下与倉
 吉村 協司 下田尻
 竹之内 フミエ 西宮内
 梶原 邦勇 中田尻
 池田 和子 永吉中央

消防本部からのお知らせ

住宅用火災警報器が火災を防ぐ

秋季火災予防期間中(11月9日~15日)に、市消防団が住宅用火災警報器未設置の住宅の調査を実施中、東市来方面団員(2名)の耳に住宅用火災警報器のベルの音がわずかに聞こえました。急いで駆けつけると、警報器が鳴っている住宅は留守。裏側に回ると、わずかに開いていた窓から煙が出ていて、魚がこげた臭いがしました。すぐに団員がガスボンベのコックを閉めて対処し、火事を防ぐという事例がありました。この住宅は、警報器を設置していたために火災にならずにすみました。

このように実際に住宅用火災警報器のおかげで、火事を未然に防いだ事例が県内で多くあります。自分の命、家族の命を守るために、未設置の住宅は早めに取り付けましょう。



※訂正とお詫び

広報ひおき10月号の記事中に誤りがありました。次のおとり訂正しておわびします。

大迫 久瑠美さん
 P17 第五代ひおきPRレディ決定

大迫 久瑠美さん

大迫 久瑠美さん
 P20 「戸籍の窓」おめでとう
 (出生児) 東市来地域 六人目

松尾 結愛 和輝 皆田西
 松尾 結愛 和輝 皆田西



きたの 北野 かずのり 和則さん [64歳]

吹上町入来 (入来自治会)

●吹上青松太鼓保存振興会長

夢と感動と希望を与えられる太鼓打ちを

「変わった太鼓集団を目指しています。ただ太鼓が叩ける集団というのではなく、子どもたちを大きく成長させたいです。希望を持った子どもたちになるように」と話されるのは、今回インタビューした北野さん。現在では市に欠かせない太鼓集団となった吹上青松太鼓保存振興会長をされています。

吹上青松太鼓保存振興会は、約一年間の練習期間を設け、吹上町政四十周年を機に平成七年に結成。今年で十七年目を迎え、結成当初から会長をされています。「十七年間活動してこられたのは、市をはじめ住民の方々の協力のおかげであり、感謝しながら今後も良い太鼓集団を作っていきたいと思っています」と今までを振り返って話されました。

今では市の一大イベントとなっている「山神の響炎やまのかんきょうえん」。このイベントを最初に企画、開催したのが吹上青松太鼓保存振興会です。「山神の郷という素晴らしい施設がありながら当時はあまり住民に知られていませんでした。この施設を住民に知ってもらい、まちおこしの役に立ちたい。また、一年に一回住民の方に良い太鼓を見せたいという思いから企画しました。第一回は百本のたいまつから始まりました。それが今では約一万本のたいまつに。来年は山神の響炎も十周年を迎えます。十周年にふさわしいイベントにし、最終的には市全体が参加できるようなイベントにしていきたいです」と今後の意気込みを話してくださいました。

「子どもたちには、夢と感動と希望を与えられるような太鼓打ちになってほしいと話しています。見に来てくださったお客さんが喜んでくれる、涙を流してくれる。このこと以上にうれしいことはありません。これからも活動を通して人と人の輪を大事に、ファミリーのようになれたらと思います」
今日も太鼓の練習場で厳しくも、温かい優しさで包み込みながら子どもたちが強く成長していく様子を見守っている姿が目に見えます。



尾辻 菜ちゃん (1歳)

父 宗徳さん 母 智絵美さん
(東市来町湯田)

■両親から

菜、1歳の誕生日おめでとう。我が家に生まれてきてくれてありがとう。いつも誰にでも愛嬌が良く、いい笑顔を見せてくれます。あなたの笑顔に癒される毎日です。素直でこれからも笑顔が素敵な子に育って欲しいです。私たちがそう育てられるように心がけていきます。

わんぱく直送便



池江 梨樹くん (4歳5カ月)

父 大樹さん 母 杏梨さん
(吹上町下与倉)

■両親から

2,440g で生まれた今では元気なやんちゃな男の子です。2月に2人目が生まれたけど、優しいお兄ちゃんになってほしいです。

元気のある
お子さんの写真を
募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん
①氏名 ②生年月日 ③保護者氏名 ④お子さんの近況 ⑤お子さんへのコメント
⑥広報へのご意見 ⑥連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課(住所は末ページ)までお送りください。



ギャラリー 私の作品展

『竹細工』

ひやみず 冷水 ふかみ 深美さん(72歳) 日吉町日置

地域の子どもたちに喜んでもらいたい。その思いから作った竹とんぼ。これが私が竹細工を始めたきっかけでした。ゆすいで月に2回ある竹細工講座に通い、3年が経ちました。今では自分の生きがいになり、気の合う仲間たちと一緒に楽しみながら竹細工を行っています。昨年に引き続き、今年も日吉地域の文化祭に展示することができました。また、2年前には郵便局にも展示させていただきました。今後も元気な限りは竹細工を楽しみながら制作していきたいです。



ウォッチまちの文化財 75

ドルメン (吹上地域)

吹上地域の吹上地区にドルメンと呼ばれ大きな石を組み合わせた人工物があります。これは、「支石墓」とも呼ばれる弥生時代前期(2300年ほど前)の墓です。

ドルメンは、直径2メートルほどの大きなテーブル状の石を、その下に置かれた3個の石が支えています。もともとは朝鮮半島の墓で、弥生時代に稲作や金属加工の技術とともに伝わってきたと考えられています。

日本では、朝鮮半島に近い北九州に多く見られます。南九州でドルメンが確認されているのは、旧吹上町と旧金峰町だけなのです。おそらく陸路ではなく、島原半島のあたりから海を渡って北九州から直接伝わったと考えられています。

吹上地域のドルメンは、元の場所から移されたため、埋葬の方法は分かりません。しかし、旧金峰町でドルメンの近くを発掘したところ、北九州独自の埋葬方法である合わせ口甕棺(二つの甕をつなげて棺にする)が発見されています。



ドルメン (支石墓)

Access



私の今の夢

上市来中学校

三年

立和名

唯さん

私の夢は高校から大学が専門学校に行くって、その後は県外で就職することです。今は将来これになりたいという具体的な夢はなくてすごくおどろきですが、これが私の今の夢です。
中学生になるまでは、ネイリストになりたいという夢がありました。中学生になったら進路学習などでいろいろな職業を調べていくうちに、自分が本当になりたいのには何なのだろうと思うようになりました。それはやってみ

たいと思う職業がたくさんあったからです。
中学生になる前後で自分の夢や進路についての考えが大きく変わりました。まだ具体的な夢はありませんが、ゆつくり自分の夢を見つけていきたいです。もしかするとこれが本当の私の今の夢なのかもしれません。
その夢を見つけるために今は受験に向けて精一杯、自分がやるべきことをやっていきたいです。



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口	51,337人(▲ 2)
男	24,037人(3)
女	27,300人(▲ 5)
世帯数	22,605 (10)

11月1日現在()は前月比

東市来地域	12,428人
伊集院地域	24,678人
日吉地域	5,416人
吹上地域	8,815人

市の面積 253.06km²

今月の表紙



「響け！」

吹上地域永吉地区、山神の郷公園で行われる「山神の響炎」。手作りの小松明約1万本の炎が揺らめく中、太鼓の音が響きました。

市税の納付は、便利で確実な口座振替を利用しましょう！
あなたの預貯金口座のある金融機関へお申し込みください。

No.79 平成23年11月号
2011. 11. 25発行

発行/日置市役所
総務企画部企画課

〒899-2592
日置市伊集院町郡一丁目100番地

TEL 099 (273) 2111
FAX 099 (273) 3063

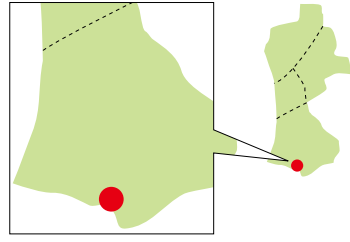
東市来支所
TEL 099 (274) 2111

日吉支所
TEL 099 (292) 2111

吹上支所
TEL 099 (296) 2111

http://www.city.hioki.kagoshima.jp/

わが地域



和田地区公民館
(吹上地域)

吹上地域の南に位置する和田地区。上和田、中和田、下和田、笠岡、助代、瀬谷、笠口の七つの自治会の協力を得て運営しており、三百二十世帯、六百五十五人が暮らします(平成二十三年十一月一日現在)。

年間を通して数多くの活動をこなす、地域活性化に非常に積極的な地域です。



榊 秀徳 館長

和田地区公民館(吹上地域) 地域と学校が一体となった住みよいまちに

和田小学校の隣に公民館がある和田地区。運動会は合同で開催するなど、地域と学校が密接にかかわりあっています。



6年に1回行われる太鼓踊

公民館は、総務教養部や青少年体育部をはじめ、七つの専門部で活動しています。専門部長や役員は、各自治会長に兼務してもらいながら、公民館と自治会が協力して運営しています。年に四回の役員会と運営委員会のほか、各種イベント前には話し合いを行い、イベント成功のために日々尽力しています。

夏祭りでは、地元中学生によるステージ、花火、お楽しみ抽選会などが行われました。お盆の帰省者や地域の子どもたちで大きいにぎわいました。

は、和田地区の二大イベントです。



盛り上がった夏祭り

文化祭では、和田小学校の児童が書いたポスターで幅広く周知を行い、新鮮な野菜や手作りふくれ菓子などを販売します。また、今年も、六年に一度の伊作太鼓踊にも地域が一体と

なっており、公民館独自の「心の教育」に力を入れています。

年に二回、前期と後期に分けて講演を行っています。前期は小学校、中学校、高校の校長先生を講師に、後期は十二月に外部の講師を招いて講演を予定しています。

公民館のこれからの目標は、学校を存続させること。子どもたちの声が消えてしまわないように積極的に活動を行っていきたいと思っています。先進地に視察に行つて学んだことを十分に生かし、地域と学校が一体となった住みよいまちを目指していきたいです。

あつくれどとぎすくもくらくくくとくれば皆様もうお分かりますね。妙円寺小学校を卒業した者として歌えないとまずい(焦)▼それにしてもまたこのような形で妙円寺詣りと関わることができるとは。二日間みっちり付き合わせていただきました▼二日間で約二千枚の写真を撮影。その中で使えそうな物が約二百枚。広報紙に掲載できても実力は多くて三十枚。数打つても実力が無ければ当たらないということを学ばせていただきました(笑)▼写真撮影の声掛けを笑顔で受けてくださった方、頑張つてねと応援の声を掛けてくださった方本当にありがとうございます。スペースの関係上残念ながら載せられなかった方ごめんなさい。皆様のカメラ越しの笑顔のお陰で二日間頑張れたと思つています▼今後も皆様に喜んでもらえるような写真を撮ることができたらな。イベントで広報腕章して挙動不審の男がいたら間違ひなく自分でするので気軽にお声を掛けてください！また皆様の素敵な笑顔にお会いできることを楽しみにしております。

(真)

編集たいむ

